

読売新聞『しあわせ小箱』ようこそ空へ インタビュー連載記事全4回  
日頃安全運航を多くのお客様にお届けしている当社ヘリコプター機長が語る  
ヘリコプタークルージングの魅力・パイロットとしての魅力をお楽しみください。

『「特別な日」の感動演出』

**しあわせ小箱**  
ようこそ空へ \* 1

夜のお台場や東京タワー、新宿の上空をすいすいといと飛び回る。「左に見えるのがレインボーパルスです。ヘリコプターで遊覧飛行する「エクセル航空」(千葉県浦安市)のパイロット、石井幸光さん(51)は東京の空の案内人だ。「わー、きれい」。飛び上がった瞬間は怖がっていた女性客が、眼下に広がる景色が、眼下に街明かりに感激する姿を見ると、ちょっぴりうれしくなる。

高度600〜800mの空から見たら、風景はがらっと変わらう。高層ビルはっばいけになり、広い気配がしていた大都会の街並みも狭く感じ

「特別な日」の感動演出

「感動を与える仕事でよかったなあ」と感じる。

「特別な日」の感動演出

と、とりわけ夜の景色は宝石箱のようだ。道路が車のライトで光の帯になり、その間をビルやネオンサインがさまざまな埋め尽くす。

もとは海上自衛隊員。27歳で辞め、自治体の防災ヘリのパイロットなどを経て、遊覧飛行の世界に入った。同じ空の仕事でも、公務とサービスマンでは異なる。飛行の顔はぜんぜん違う。

カップルや家族を乗せ、多い時で飛行は1日15回に及ぶ。多くの人

『プロポーズの舞台にも』

**しあわせ小箱**  
ようこそ空へ \* 2

「プロポーズの舞台にも」

プロポーズの舞台にも

「特別な日」を乗せ、多岐にわたる飛行の顔はぜんぜん違う。

カップルや家族を乗せ、多い時で飛行は1日15回に及ぶ。多くの人

『災害救助 感動の手紙』

**しあわせ小箱**  
ようこそ空へ \* 3

災害救助 感謝の手紙

「特別な日」を乗せ、多岐にわたる飛行の顔はぜんぜん違う。

カップルや家族を乗せ、多い時で飛行は1日15回に及ぶ。多くの人

『70歳まで飛べたらいいな』

**しあわせ小箱**  
ようこそ空へ \* 4

70歳まで飛べたらいいな

「特別な日」を乗せ、多岐にわたる飛行の顔はぜんぜん違う。

カップルや家族を乗せ、多い時で飛行は1日15回に及ぶ。多くの人